

救急要請受け入れ率 99.7%

※ちなみに、全国に報道された『ことわらない救急』参加279病院中
1位の神戸市民中央病院の受け入れ率は、98.6%

最後に、当院が地域の医療や介護に携わる関係機関との連携を強化し、それに関わる多くの専門職との協働により、地域の皆さんが医療と介護を一体的に受けられるシステムの構築に努めてまいります。近い将来、「病院から追い出された」という負の印象が払拭できることを願つて。

彦根市立病院は、在宅医療を支援、推進する取組を積極的に行っています。同じような高度急性期を担う地域の基幹病院では珍しいことです。昨年は地域連携センターに在宅医療支援室を設け、今年は診療局に在宅診療科を標榜し、急性期の医療と介護の連携が緊密にとれる体制づくりが進んでいます。

このように急性期医療を担う病院は、医学的に急性期を終えたと判断された患者さんに対し、早期の退院や病状に応じた適切な医療機関への転院調整を行い、限られた急性期病床を有効に活用することも重要な責務とされています。一方、多くの患者さんや家族は、彦根市立病院を信頼し、回復するまで治療を継続できるものと期待して入院されます。急性期医療を終えての転院については、このような患者さんや家族の思いに寄り添った親身な対応を行い、理解が得られることが大切です。そのためには、病院が地域の回復期、療養期や介護を担う関係機関と上手く連携することが重要になります。

彦根市立病院は、湖東医療圏の基幹病院として高度急性期医療を担い、住民の生命と健康を守るために365日24時間体制で対応しています。また、がん・脳卒中・心筋梗塞などの高度専門医療を、この医療圏における『最後の砦』としての自覚と誇りをもつて提供しています。重症で専門性の高い病気を治療するには、多くの医療従事者や高度な医療機器を備えることが必要となります。当院はその医療環境を整えてい

このような状況の中、国は病状に応じた適切な医療環境を一つの病院ではなく、地域の病院群で提供できる医療体制の構築を推進しています。すなわち、病院の病床機能を明確にして、地域の疾患状況に応じた病床数の確保と連携を求めています。

急性期医療と介護までを連携し、 真の患者満足を実現する。



超高齢社会における 彦根市立病院の役割

日々、地域住民の方から次のような声を聞き、心を痛めることができます。「彦根市立病院は3か月経つと追い出されるのですね。入院したら、すぐに退院の話をされるので不安になる」と。皆さんの中には、このような病院の対応に快く思っていない方が少なからずおられるのではないかでしょうか。

看護部、だより 「スマイル」



訪問看護認定看護師
伊部 恵美子

こころと体の 図書室

病院に患者さん用の図書室があることを
ご存知ですか？

こころと体の図書室は、入院患者さん・患者さんご家族の方・近隣にお住まいの方等、どなたでもご利用いただけます。“入院中の娯楽として”や“病気の知識を得るために”など、ご自由にご活用ください。ここではそんな図書室の事をすこし知つてもらえばと思います。

◆どこにあるの？

病院本館に隣接する医療情報センターの中です。



◆どんな本が何冊くらい置いてあるの？

約1600冊（2017/10現在）あります。

※その内、約100冊は小児科外来待合スペース、約300冊は1階エスカレーター下のブックカートにて所蔵しています。＊種類は小説、児童書、大活字本、雑誌等などです。

◆いつ、開いてるの？

毎週、月～金曜日 10:00～12:00/13:00～16:00です。

◆貸出してくれるの？

貸出冊数・貸出期限の制限はありません。退院や通院終了を目安にご返却ください。

～ブックサービスもやっています！～

入院中で医療情報センターの建物まで移動するのが困難な方でも、図書室の本をご利用いただけるように、病棟への出張サービスを行っております。普段は1階エスカレーター下に設置しているブックカートを持って巡回しますので、貸出ご希望の方はお声かけください。

各階デイホールにて、約20分間ずつの滞在で4階より順に8階まで巡回します。

図書室の本は、皆さまのたくさんのご寄贈により支えられています。
今後ともご協力賜れましたら幸いです。



◆何ができるの？

置きスペースでゆったり本を読む。
借りる、インターネットでの情報検索



毎週木曜日
14:00～16:00



当院の訪問看護ステーションは、病院の敷地内にある医療情報センターの1階に位置し、10名の看護師が勤務しています。訪問看護を行っている対象者は赤ちゃんからお年寄りまで年齢の幅が広く、病気は慢性疾患、がん末期、認知症、医療的なケアが多い方など多岐にわたります。住み慣れた地域や家庭で、安心して療養生活を送つていただけるように、かかりつけ医の指示のもと、看護師が定期的に生活の場に訪問し、その方に合ったケアやアドバイス等の看護サービスを提供し、支援しています。

当ステーションでは、「心の通い合いつ看護」



医療情報センターの1階にあります。

はじめまして。訪問看護認定看護師の伊部恵美子です。今回は、訪問看護ステーションの紹介と私の活動についてお伝えします。

訪問看護ステーションの紹介

私は「訪問看護分野」の認定看護師資格を2015年に取得しました。訪問看護認定看護師に求められる内容は、地域包括ケアシステム構築に中心的に関り、医療と介護の連携を推進することや、在宅療養者・障害者の主体性を尊重したセルフケア能力を高める支援を行うことなどが求められています。

私の活動

訪問看護ステーション内での取組は訪問看護の実践です。「時々入院、ほぼ在宅」を目指し、車で利用者さん宅を訪問し看護を提供しています。病気を持ちながら生活している利用者さんはいつも体調が安定している訳ではないため、体調の変化に早期に気づき主治医やケアマネジヤーと連携し支援しています。また、地域で生活している利用者さんは介護保険をご利用の場合、デイサービス、訪問介護、訪問入浴、訪問リハビリ等たくさんの介護サービスを利用しています。そういうたびに介護サービスを利用して安定した生活を継続できるように支援しています。看護を受ける利用者さんだけでなく、利用者さんを介護している家族への支援を行い、在宅療養生活が継続できるように支援しています。訪問看護ステーション内では、月2回の勉強会を開催し看護の質が維持・向上することに努めています。



滋賀県看護協会、訪問看護支援センターと協働し、訪問看護師向けの研修に参加しています。当訪問看護ステーションだけではなく、近隣の訪問看護ステーションの看護師と協働し看護の質向上を目指しています。



月2回の勉強会を行っています。

を大切にしています。訪問看護を利用される方（以下、利用者さん）や家族の希望にできるだけ沿えるよう、丁寧で温かい看護を目指しています。

訪問看護認定看護師とは

めています。勉強会は病院の専門的知識を持つた認定看護師に依頼し、最新の情報やケアの方法等を指導してもらっています。

糖尿病チームの中心は 患者さん

糖尿病教室

患者さんの療養をサポートするため、医師、看護師、理学療法士、管理栄養士が糖尿病や合併症の知識、情報提供を行います。



医師 看護師

糖尿病の新しい治療、
フットケア、日常生活の注意点などをあ
話します。



理学療法士

無理のない、やる気
に応じた運動の方法
や活動量を増やすコ
ツをお伝えします。



管理栄養士

クリスマス、お正月
など冬のイベントを
楽しく乗りきる方法、
食欲のない暑い夏を
どう過ごすかなどを
お伝えします。



ウォークラリー

糖尿病患者会の活動として毎年、滋賀県内で開催されるウォークラリー。自然の中で、医療者と患者が交流するイベントです。



ご当地のゆるキャラも
大活躍！



普段は思い切ってできないこ
とも、医師、看護師の管理下で、
自由に運動を楽しみ、各地域の方々と管理栄養士が話し合い、
提供する昼食は楽しみのひとつ
になっています。

お料理教室

糖尿病患者会の活動で、お料理教室の先生をお招きして、栄養バランスよく、満足できる食事の材料を測って、切り方や調理の工夫を学んでいきます。

お料理の専門家をお
招きしています。



食事前には血糖測定をし、普段は医師、看護師などの医療スタッフと患者さんという関係ですが、この日は、みんなでワイワイ食事をしながら世間話をし、お腹も心も満たされます！

糖尿病連続講座

地域の医療スタッフ向けの勉強会を開催し、糖尿病の最新治療から療養指導、食事指導のヒントや知識を4回シリーズでお届けしています。



院内だけでなく、
地域の病院、診療所、訪問看護ステーションなどに
参加を呼び掛けて
います。

当院では一人の糖尿病の患者さんに複数のメディカルスタッフ（医療専門職）が連携して治療やケアに当たることで、患者さんが「できる限り、健康な人と変わらない生活」が送れるように、院外や地域に働きかけています。

そのチーム医療の一端を紹介します。



外来

外来では「糖尿病看護ケア外来」「栄養治療室」での指導が中心に行っています。

・医師

腎症の診断治療方針を説明します



・看護師

腎症の知識や進行させないための
生活の注意点、透析療法とはなどを
指導します



・管理栄養士

病期に応じた食事療法・食事記録
を指導します



フットケア指導

足病変のハイリスクな患者さんを対象に、重症化を予防します。循環器科、形成外科の医師の連携だけでなく、各科看護師、病棟看護師、血液浄化センターの看護師、訪問看護ステーションの看護師などの院内、院外の看-看連携も患者さんの足を守るために非常に重要です。



下肢専門外来



糖尿病看護ケア外来

○院内探検隊○

— 7A病棟 —



7A病棟科長
坂東恵美子

7A病棟は血液内科と消化器内科の混合病棟です。血液内科の患者さんの主な疾患は、白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫などです。治療内容としては大量化学療法や輸血療法、自己末梢血幹細胞移植が主な治療となります。クリーンの病床数は14床で、易感染状態の患者さんが治療しながら日常生活を安心して送れるようになっています。看護内容は化学療法看護、移植看護、感染予防看護などが主な内容となります。他職種との連携では、NST^{※3}と患者さんの食事・栄養状態の改善や維持に務めています。また、



血液カンファレンスの風景

歯科医師や歯科衛生士と共に口腔ケアにも力を入れ、患者さんの感染予防指導を行っています。消化器内科は、肝臓癌・肺癌・早期胃癌のほか、炎症性腸疾患や食道静脈瘤・大腸ポリープなど、消化器疾患の治療（血管造影を用いた治療・化学療法・超音波治療・内視鏡治療など）を受ける患者さんのケアを行っています。特にがん治療については、がんの早期から、緩和へ移行する段階まで、多岐にわたる患者さんが入院しているため、学べることがたくさんあります。

ほぼ毎日、化学療法を実施するのも、当病棟の特長です。絶食中の患者さんも多く、病状によつては経口摂取ができない患者さんもいるため点滴で水分・電解質・栄養素などを補充しています。また、血液疾患による血液成分の欠乏や機能不全の場合に、その成分を補充する目的で輸血を行うこともあります。スタッフは患者さんが安心して治療を受けられるように、ダブルチェックで安全に確実に実施します。



点滴をダブルチェックで準備します

※1 感染対応のため、陰・陽圧換気システムを有しています。忙しい中であっても、あらゆる病期の患者さんとそのご家族の思いや価値観大切にし、温かみのあるケアの実践を目指して日々活動しています。

※2 免疫力の低下により、通常では感染することなく生じる症状が出ない微生物によっても、容易に感染を起しやすい状態のこと。
※3 栄養サポートチームの略。医師・看護師・栄養士・薬剤師などの医療スタッフが参加し、患者個人の病状や治療、栄養の状態に応じて栄養管理をしていく専門組織。



探検隊

○院内探検隊○

— 4B病棟 —



4B病棟科長
橋本宏美

4B病棟は、主に産婦人科・小児科・眼科の病棟です。今回は、産婦人科と小児科についてお話しします。

産婦人科は、平成27年12月より産婦人科医師の赴任があり、お産の受け入れ体制が整いました。リスクの高い出産では、産婦人科医師と小児科医師、助産師が生まれてくる赤ちゃんと一緒にお母さんのために協働して対応しています。また、経験豊富な助産師が、妊娠中の保健指導や妊婦健診、出産後の育児指導や乳房ケア、産褥体操など妊娠初期から産後まで継続した指導を行っています。妊婦さん一人ひとりに寄り添い、ぬくもりと安心の人間関わりを心がけています。当院で出産した妊婦さんから、「ここに産んでよかった」という声を聞く時、スタッフ一同、心から出産を喜ぶと共にやりがいを感じています。

次に小児科は、一般的な内科や外科的治療の必要な病気、骨折、口腔外科、耳鼻科など新生児から中学3年生までの、ほぼすべての病気の子どもが4B病棟で入院しています。



NICUの様子

赤ちゃんや、呼吸引状態の悪い赤ちゃんが入院しています。

4B病棟は、小児科だけでなく、眼科を中心に入院も受け入れています。0歳から100歳近い高齢者まで幅広い年齢層ではあります。短時間ですが、入院中の子どもや家族、成人の患者さんなどに楽しいひと時を過ごしてもらおうと思っております。



クリスマス会の様子



NCPRの研修の様子

4B病棟は、小児科だけでなく、眼科を中心に入院も受け入れています。0歳から100歳近い高齢者まで幅広い年齢層ではあります。家族を思いやる心を持ちながら、丁寧な対応でより良い看護を提供していきたいと思います。



4B病棟のスタッフたち



☆知つて得する病気の話 急性虫垂炎とは



外科 部長
川 かわ
部 ベ
篤 あつし

はじめに

我々、消化器外科が扱う疾患の中で緊急手術を必要とする頻度も多い急性腹症（お腹が痛くなり速やかに診断、治療を要する病気）の一つです。みなさんがよく「盲腸になつた」、「盲腸で手術を受けた」と表現されている病気の正式な名称が急性虫垂炎です。



虫垂とは

お腹の中の右下あたりにある大腸の初めの部分を盲腸といいますがその下部から出

る細い管状の突起した部分を虫垂といいます。この虫垂の内部に細菌が感染して炎症を起こした状態が急性虫垂炎です。もつとも多く発症するのが10～20歳代ですが、幼児や高齢者で発症される方もおられます。

虫垂の内腔は盲腸とつながっていますが、その先端は行き止まりになっています。虫垂の内腔が何らかの原因で詰まることにより2次的に細菌の感染をきたすと考えられていますが、詳しいことは実はまだ解明されていません。

急性虫垂炎の原因

虫垂の内腔は盲腸とつながっていますが、その先端は行き止まりになっています。虫垂の内腔が何らかの原因で詰まることにより2次的に細菌の感染をきたすと考えられていますが、詳しいことは実はまだ解明されていません。

急性虫垂炎の診断は

発症初期では前述のようにみぞおちや臍周囲の症状として現れることが多いので、この時点での虫垂炎の診断を付けることは難しいことがあります。



腹部の診察等にて前述の症状が認められ急性虫垂炎が疑われる場合血液検査で炎症の程度を数値で評価したり、腹部の超音波検査やCT検査等で虫垂の大きさや内部、周囲に膿のたまりがないかどうか、周囲への炎症の及び具合を評価します。その結果をふまえたうえで、治療の方針を決めます。

特に小児の虫垂炎は大人と比べて訴えが不確実で診断が遅れがちです。また小児では虫垂の壁が薄いため穿孔しやすく、容易に腹膜炎を併発しますので注意が必要です。

急性虫垂炎の治療

内科的治療と外科的治療に分かれます。

内科的治療

炎症が軽度の場合、基本的には入院のうえ腸の病気ですからその安静を保つために食事をひかえます。水分と栄養は輸液（点滴）により投与することになります。

そして虫垂に感染した細菌に対して抗生素質（細菌を殺す薬剤）の点滴を1日に2～3回定期的に投与して治療します。治療効果が現れ、炎症の所見が軽くなつてくれればそのまま症状が治まるまで治療を継続します。おおむね5日から10日程度の入院を要します。ただし生物質の効果が十分にでなかつたり、逆に悪くなつていくようであれば外科的治療（手術）が必要となる場合もあります。また一旦症状が治まつても、虫垂は残っているわけですから退院後には症状が再発する可能性はあります。また一度症状が治まつていても、虫垂は残っているわけですから退院後には再び発症する可能性はあります。

その後も虫垂は残っているわけですから退院後には再び発症する可能性はあります。

①開腹手術

古くから行われている方法で、右下腹部を5cm前後切開して虫垂を創の外に引き出しながら切除する方法です。虫垂炎の状態によつては安全に手術できるよう

たした状態であればその時点で緊急手術となります。またそのような状態でなくとも腹膜刺激症状、炎症の所見が強い場合や、虫垂の内部に便が固まつてできる糞石が詰まつている状態では穿孔の危険が高いので手術となります。手術では炎症を起こした虫垂を切除します。

進行した虫垂炎では歩いたりして身体に振動が加わることでも右下腹部に痛みが響くようになり、この場所の腹筋が緊張して

お腹が固くなります。これは虫垂内部から始まつた細菌感染による炎症が虫垂周囲の腹膜にまで及んだ腹膜炎のために出る症状で腹膜刺激症状といいます。このころから発熱をきたすことも多く見られます。さらに病状が進行し、虫垂が破裂して（穿孔といいます）内部にたまつた膿がお腹の中に広がると腹部全体の非常に強い痛みとなり、いわゆる汎発性腹膜炎という生命にかかわるような重篤な状態に陥ります。

手術後の経過

虫垂炎の程度によりますが、順調に経過した場合4～7日程度で退院となります。ただし、何らかの術後合併症（創が膿んだとか）をきたした場合はそれが治まるまで入院が長引くことになります。

いずれの手術方法であつても虫垂の外に膿が認められた場合は排液管（ドレン）という管を留置することができます。

さいごに

急性虫垂炎は時間とともに症状が重くなります。このためにできるだけ早期に受診することが大事です。しかし初期の場合は医療機関を受診しても腹痛の原因がはつきりしないこともあります。したがつて一度受診した後でも、症状が治まらないか悪くなるようであれば休日、夜間でも我慢せずに再度受診するようにしてください。



外科的治療

内科的治療によって回復しない場合や、虫垂の周囲に膿のたまつた状態、穿孔をき



②腹腔鏡手術

臍と左下腹部に1～3個所開けた穴を通して腹腔内を映し出すカメラと専用の手術道具を挿入して行う手



☆知つて得する病気の話 尿路結石症について



泌尿器科 医長
佐野太一

はじめに

尿路結石とは上部尿路結石（腎結石、尿管結石）と下部尿路結石（膀胱結石、尿道結石）を合わせた尿の通り路に出来る結石の総称です。上部尿路結石が96%を占めており、皆さんの周りにも尿管結石の痛みで苦しんだ方がいらっしゃるのではないかと思います。



尿路結石の一例

尿管結石の症状典型的な最初の症状は、脇腹から下腹部にかけての突然の激痛です。「動くと痛い」というのは結石の症状ではなく筋肉や骨からの症状のことが多いのですが、尿管結石の場合はじつとしていても、もだえるほどの症状が出ることがあります。「結石の痛みはお産の次に痛い」と言われるほどです。結石が大きいほど痛みが強いと思われる方が多いのですが、

70歳代が多くなります。最近では生活習慣病（肥満、高血圧、糖尿病など）と尿路結石の関係が明らかになっていきます。とくに結石患者さんに肥満の方が多く、男性結石患者さんの実に40.3%が肥満であることが分かっています。肉の食べ過ぎや塩分の摂り過ぎが大きく関わっているようです。

どんな人がなりやすいか

尿路結石の患者さんの男女比は2.4対1で男性に多い傾向があります。一生のうちに尿路結石を患う割合は、男性では7人に1人、女性では15人に1人と決して珍しい病気ではありません。男性では40歳代が多いのですが、女性では閉経後に発症しやすくなるため50歳代が多くなります。

尿路結石の症状から尿管結石が疑われる場合は、検尿・レントゲン・超音波検査などが行われます。加えて診断の確定にはCT検査が有用です。

診断の方法

尿管鏡2種類

使わない手術のため体に傷はつきません。結石が見える位置まで内視鏡を進めて、機械で結石を碎いて掴む道具で体外へ摘出します。当院では主に結石破碎専用のレーザーで碎いています。レーザーを使う手術は比較的新しい治療法ですが、腎結石の治療も同時にできることがある。機械に比べて成功率が高いことが特徴で成功率は90%以上です。手術時間は結石の大きさや数によって異なりますが2~3時間程度です。術後に発熱がなければ入院期間は5日間前後です。

食事に含まれる成分で、結石に最も関与するのは、シユウ酸という成分です。シユウ酸を多く含む食品は、ホウレン草、タケノコ、紅茶、コーヒー、緑茶、バナナ、チヨコレート、ココア、ピーナッツ、アーモンドなどが挙げられます。カルシウムと一緒に摂ることでシユウ酸の吸収が抑えられるため、紅茶やコーヒーには牛乳を入れたり、ホウレン草のおひたしにはおジャコを乗せたりすることも有効です。



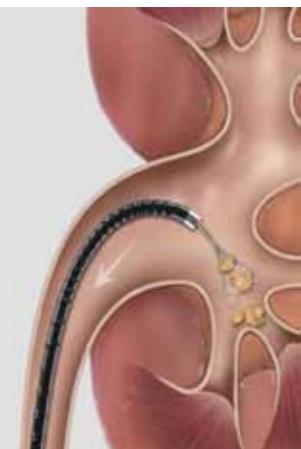
当院の体外衝撃波治療

小さな結石の方が突然に強い痛みがでます。自分で見てわかるほどの血尿が出る場合がありますが、出ないことが多いようです。尿管結石の症状のうち危険な症状は発熱です。結石が詰まつて腎臓に尿が溜まることがあります。水腎症と言いますが、水腎症に細菌感染が起こると腎盂腎炎を起こし高い熱が出ます。重症化があるので、必ず泌尿器科を受診してください。

痛みが強い時は、もちろん痛み止めの治療をまず行います。最初の発症時は、坐薬や注射で痛みを抑えてから治療計画を立てます。1cmまでの結石は自然に排石する（尿と一緒に出てくる）ことが多いので、まずは水分を多く摂るようにして排石を待ちます。発熱がなければ普段どおりの生活をして問題ありません。1cmまでの結石の3分の2は、1ヶ月以内に排石されます。

治療の方法

経尿道的尿管結石碎石術（TUL）は全身麻酔や下半身麻酔をかけて尿の出口から尿管鏡という細い内視鏡（カメラ）を体内に入れて、テレビ画面を見ながら行う手術です。メスは衝撃波装置が新しくなりました。



経尿道的手術



経尿道的手術

② 経尿道的手術（内視鏡手術）

再発予防

再発予防の基本は①水分の多量摂取、②肥満の防止、③食生活の改善です。心臓や腎臓

尿管結石はとても痛い病気なので初めて发作が出た方は心配になることと思います。当院では最新の体外衝撃波装置やレーザー装置を備えており良好な治療成績を残していますので安心して受診してください。



おわりに

リハビリテーション科での私の役割

心臓リハビリテーション（運動療法）の紹介

リハビリテーション科には理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がいます。どの職種も、患者さんが一日でも早く目標とする生活に戻れるよう支援しています。私は理学療法士として、主に身体機能の改善を通して社会復帰を促します。患者さんと一緒にリハビリしながら、毎日の積み重ねや継続するとの大切さを実感しながら働いています。

平成26年4月からは、当院では、より専門的な知識や技術をもつて患者さんに関わるよう、疾患別に理学療法士が担当するようになりました。私は心大血管疾患リハビリテーション（以下心リハ）を担当し、心筋梗塞後や心不全など循環器疾患の患者さんを担当しています。同年6月からは外来心リハが開設となり、看護師・管理栄養士・臨床検査技師・薬剤師など多職種による心リハチームで、開設準備から現在まで携わらせてもらっています。

循環器疾患をもつ患者さんの、再発予防と体力の向上などを目的に行うリハビリです。外来では1時間の枠で筋力トレーニングや有酸素運動を行います。心電図モニターを確認しながら運動しますし、循環器医師にいつでも診てもらえるという安心感のもと、たくさんの方々が通われています。開設から3年間で約250人の方が来られました。需要もあり平成29年10月から予約枠も増えました。

仕事の一番のやりがいは、できる嬉しさを

患者さんと共感できること

患者さんが徐々に動けるようになり、表情も良くなつていかれるのを感じるとき、また目標の動作ができるようになった嬉しさを患者さんと共感できました時が一番やりがいを感じます。一番肝心で難しいことは、「継続すること」です。これからも患者さんのやる気を引き出し、安心してリハビリができる環境づくりを心掛け、日々励んでいます。

自然体で患者さんに接し、患者さんの本音を聞き出してくれたり、人柄も良く、非常にコミュニケーションがとりやすいくいつも感謝しています!

循環器科
梶本晃医師

生活の一部となったりハビリテーション

昨年7月末の”急性心筋梗塞”の手術から1年3か月、真鍋先生のおすすめで、当病院のリハビリに週2回通っています。運動が大事ということは、常に自覚してはいますが自分でやるのはとても難しく、当院でのリハビリを私の生活の一部と位置づけております。準備運動（ストレッチ）から始まり、自転車エルゴ等、私にちょうどいい身体運動となっています。

年を重ねると筋肉が衰え始め、色々な面での不都合も実感します。それ等が少しでも軽くできますよう、リハビリに励み、その効果を身体で感じております。これからも少しでも長くリハビリが受けられることを願い、藤井さんをはじめ、リハビリテーション科の方々のご協力をお願いします。

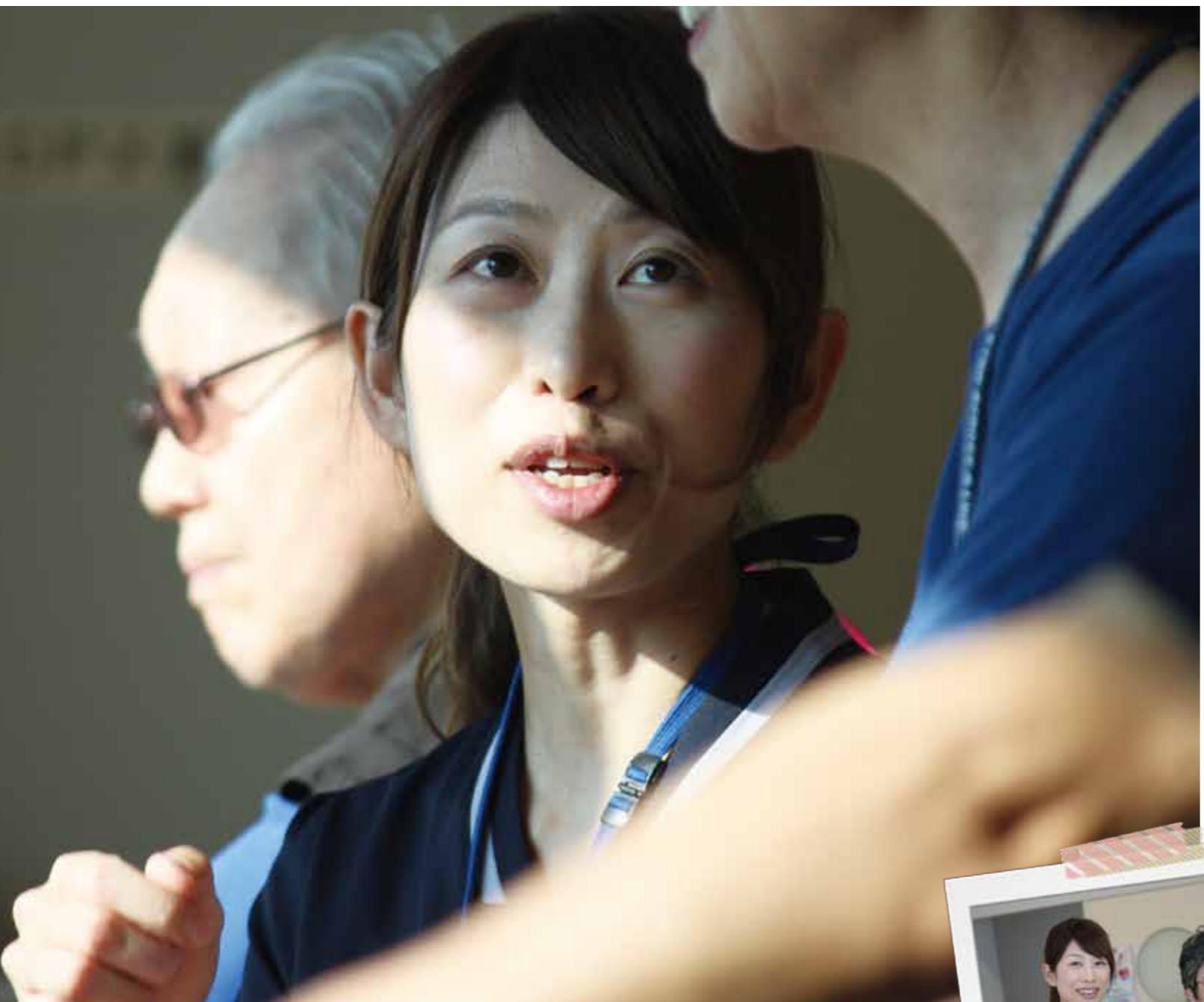
藤井秀子

彦根市立病院とわたし 理学療法士×藤井淑子

2008年に心臓リハビリテーション指導士を取得し、2014年から心リハを担当しています。
心と体をサポートできる理学療法士を目指に頑張っています。

患者さんの復帰をサポートする

理学療法士

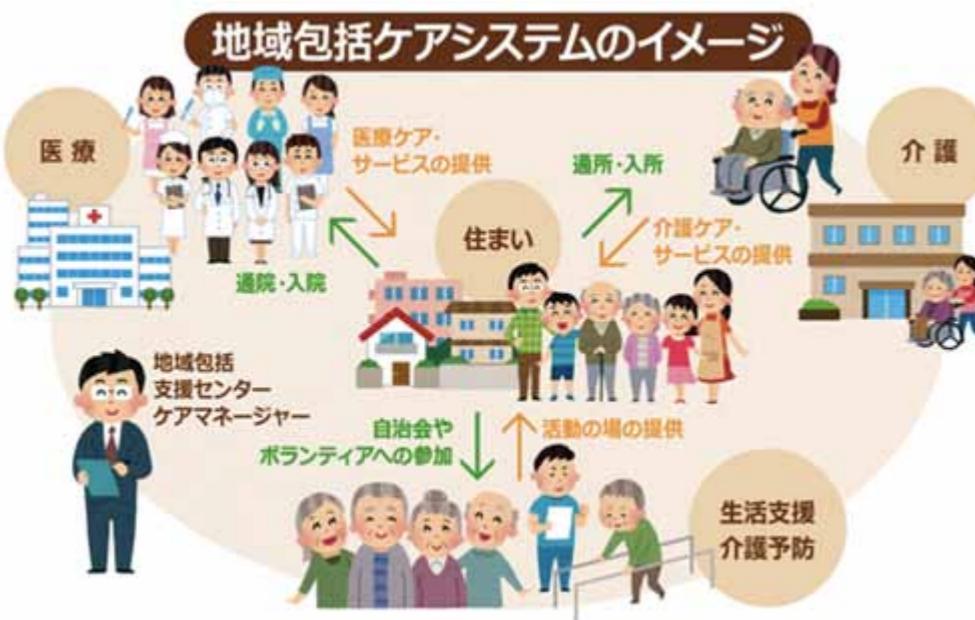


4月から在宅診療科ができました！！

～～彦根市立病院は、訪問診療でも、地域の皆様の生活を支えます～～

実は昨年も、彦根市立病院では、切手俊弘部長のもと、在宅診療を行っていましたが、今年4月から在宅医療支援室：在宅診療科に一岡慶紀医師が着任、医師2名体制となり、より多くの患者さんの訪問診療や往診に対応できる形となりました。

「地域包括ケア」という言葉を聞く機会が増えていると思います。これまでのような病院完結型の医療でなく、その人が地域で自分らしく生きる・生活するために、色々な人や組織が関わる、そうすることで人・地域の健康を守る、そうした社会の形を目指したものです。



彦根市立病院では、その実現のため、昨年から在宅診療を行う部門を立ち上げました。

① 住み慣れた場所で出来るだけ長く、最期のときまで過ごしたい、看取ってあげたい

② 身体的・社会的・その他さまざまな事情により、通院困難だが医療的ケアが必要

患者さん・ご家族が、こうした希望をもっておられたとき、訪問診療を行う医師がないために、希望にお応えできなかつた方が少なくありませんでした。

現在、徐々に「彦根市立病院が在宅診療、在宅看取りを行っている」という事が、診療所の先生方、医療介護福祉関係の方々、在宅医療で関わらせていただいた方々のご家族の口コミで、市民の皆さんにも認知されつつあり、今年度だけでも15名の方の「人生の最終章」に関わらせていただき、また、常時30名前後の在宅診療患者さんの「お家」（大家族であったり、高齢者夫婦であったり、施設入所中であったり、様々な家の形があります）に伺っています。

在宅診療は、生活の場で行われる医療で、確かに「医療」を行う上での制限があります。しかし、それを上回るだけの何かが、在宅（生活）の場にはあると私達は考えています。

彦根市立病院 在宅診療科では、皆さん「何を大事に生きたいのか」をお伺いしながら、多職種の方と連携して、皆さんのが自分らしく生きるために手伝いをさせていただきます。



臨床研修医
2年目を迎えて
うえ ゆう き
むら 植村 裕樹

私の出身は神奈川県で中高も東京都内の学校であったため、関西とは全く無縁の生活を送っていましたが、とある縁から、滋賀医科大学に入学することになりました。文化や言葉が関東圏とはかなり違いがあり、特に言葉の壁が立ちはだかりましたが、徐々に慣れてきて今ではギリギリ認めていただけのレベルの関西弁が習得できただけではないかと勝手に思っています。

大学を卒業したら実家の近くの病院で研修する予定でしたが、6年生の春に学外病院実習で、大学と同じ県内ということで、彦根市立病院を選ばせていただきました。選んだ時は正直、彦根のことは全然知らず、ましてや彦根市立病院のことはほとんど知りませんでしたが、実習の際に彦根市立病院の先生方の人柄と雰囲気の良さに瞬時に惚れ込んでしまい、今回研修先の病院として選ばせていただきました。

初期研修というのは、医師として専門科を決める前に基本的なことを学ぶために2年間、様々な科を各科1~2ヶ月ほど回していくものです。

このような臨床研修を通して、一番強く感じたことは自分に経験や知識がまだまだ足りず、患者さんへの説明が思うようにできず、分かりやすく簡潔に説明するのに大変苦労したという事です。そんな中でも、担当した患者さんに「外来で引き続き診てもらえないですか」「先生に話してもらえて安心した」などと言つてもらえると大変な励みになり、先ほどの苦労も吹き飛んでしまいます。

また、今でも慣れなくて困っていることは、レポート作成やその他の事務作業が苦手で、ついつい、さぼりがちになってしまふことです。

現在では各科の先生や看護師さん、医療スタッフ、患者さんやそのご家族等、様々な方から優しく、時に厳しく愛のある指導やお言葉をいただき、大変有意義な研修を過ごさせていただいているります。

彦根市立病院で働くことができ、非常に幸運であったと思つております。残り半年ではありますがどうぞ宜しくお願ひ致します。

御朱印

「御朱印をいただいて巡っています」

そんなふうに言葉になると、少なからず驚きの反応をいただきます。

一昔前から比べれば、インターネットや最近になつて急速に増えた御朱印関連の書籍の影響もあり、たくさん的人が（私もそのひとり）御朱印を求めて寺社を訪れるようになつたかと思います。そんな今であつても、共通の話題にあがるような趣味ではなく、少し変わった趣味のひとつである様子。

そんな、少し変わった趣味ではありますが、このたび少しばかり機会をいただいたので、私の御朱印収集について記してみようかと思います。

そもそもどうして寺社？

私の御朱印集めは、知人友人の影響を受けて始めたのですが、それよりも以前からお寺や神社にお参りに行くことは多かつたと思います。ただ、それは『信仰から』ではなく『旅が好きだから』でした。元々、神社やお寺だけではなく、旅が好きだったこともあり、行き先として名所を巡っていたのです。お城に行ったり、橋を見に行ったり、あるいは歴史や自然遺産に行つてみたり。

海外では、トルコのイスタンブール歴史的建造物群や、カンボジアのアンコールワット遺跡なども。

そうした旅のなかで、寺社にも目的地として立ち寄つていたのですが、その頃にも御朱印をいただく列などは目にしていたものの、自分で集めようとは全く考



平等院鳳凰堂



御朱印、はじめました

この旅行、友人が全てを計画してくれたのですが、行先の那智の滝——は釣り餌（？）で、本当の目的地は那智山 青岸渡寺でした。

——実のところ、当時の彼は既にかなり御朱印集めを進めており、なんと西国三十三ヶ所までも巡つていて、高速代が一人頭で割れば安いからとかいう理由で、そのルートを回れるよう弾丸ツアーリ出されたのです。なんじやそりや。

しかしながら、これが御朱印との出会いだったとも言えます。この時、御朱印というものの実物を初めて目にすることになりました。

友人が取り出したそこには、美しい文字に鮮やかな朱色の御朱印がずらり。

この時に感じたのは、御朱印帳に収められた御朱印の迫力でした。

美しい文字と、朱の色どりが素晴らしい、御朱印が連なつたものを見た時に、言い様のない迫力を感じたのです。これまでにも多くの寺社に参拝していて、今更とも考えて迷いに迷つたものの、誘惑には勝てず、ついにはじめてしまいました。

御朱印の魅力

御朱印の魅力、と言つても、人それぞれ回答は違つてくると思います。

御朱印そのものを見るだけにしても魅力的かと思います。ですが、参拝をする寺院や神社の歴史や文化、建築物としての造形もまた魅力で、私はそちらを基準に訪れる先を選ぶことが多いです。

行き先選定の基準はその時々によってまちまちで

あつても、参拝したときに御朱印として証を受け取つておけば、あの時あの場所へ行つたとすぐに思

きっかけは

その日は、高校時代からの友人らと「滝を見に行こう」と、あらかじめ計画していた日帰り旅。日本三大瀑布を廻ろうという第一弾だったので。

そうして出発した旅。もともと史跡を巡る事の多い仲間です。旅先は城跡、寺院、神社などが選ばれることが多く、この日も、初めて訪れたのは熊野三山のひとつ。

熊野速玉大社

そして参拝の後、友人がおもむろに取り出したのは御朱印帳——。

ついに、はじめてしまいました



熊野速玉大社



熊野本宮

御朱印帳

理由はひとつ「収集って止まらなくなるし……」でした。収集物つてはじめたら最後、きりがなくなつてしまいそうで。

何せ、日本には、数万の神社と、数万のお寺があるとか。文献によつては神社だけで十二万あるんですって。そのうちで人がいるところは二万程らしいですが。

と、そんな事を思つていたのですが、考えが変わつたのは実物を見てすぐのこと。

御朱印の魅力

その日は、高校時代からの友人らと「滝を見に行こう」と、あらかじめ計画していた日帰り旅。日本三大瀑布を廻ろうという第一弾だったので。

そうして出発した旅。もともと史跡を巡る事の多い仲間です。旅先は城跡、寺院、神社などが選ばれることが多く、この日も、初めて訪れたのは熊野三山のひとつ。

熊野速玉大社

そして参拝の後、友人がおもむろに取り出したのは御朱印帳——。

ついに、はじめてしまいました

きっかけは

その日は、高校時代からの友人らと「滝を見に行こう」と、あらかじめ計画していた日帰り旅。日本三大瀑布を廻ろうという第一弾だったので。

そうして出発した旅。もともと史跡を巡る事の多い仲間です。旅先は城跡、寺院、神社などが選ばれることが多く、この日も、初めて訪れたのは熊野三山のひとつ。

熊野速玉大社

そして参拝の後、友人がおもむろに取り出したのは御朱印帳——。

ついに、はじめてしまいました



臨床工学科
名畑佑紀



今回は、映画『ファインディング・ドリー』で有名になったナンヨウハギについてと、
2か月に1度、臨床工学科のボランティアで、
行っている水槽内の水交換について紹介します。

ナンヨウハギ



別名:外科医の魚???
英名[surgeonfish]

尾びれの根元に鋭いトゲのようなものを隠し持つて、緊急時にとげをむき出しにして戦います。サンゴ礁に住む美しく尾びれにとげをもった魚を[surgeonfish:外科医の魚]というらしいです。また、ナンヨウハギのトゲには最近、毒を持っていましたことが発見されました。



サンゴの隙間に隠れる性質があります

水槽水替えの様子



手を水槽の奥まで入れて、こびり付いたコケを取りています！



水槽の1/3の水を抜き、作った人工海水を入れ、完成です。



人工海水の粉を水道水で溶かし、海水を作ります

御朱印だろうかと楽しみに思う気持ちもあり、楽しみのひとつであると言えます。寺院と神社で書き方が違い、寺院はその寺院の教えを簡潔にあらわした御朱印が書かれ、神社は神社名が書かれます。寺院の場合では、ご本尊ごとに御朱印があることが多いです。この点では寺院の御朱印のほうが、どんなお印なのかと期待の幅が大きく、楽しみが大きいといえるかもしれません。もちろん、神社の御朱印も時期など特別なものがあつたり、御朱印のそれぞれの神社で特色があり、どちらが、というものではありません。

さらに、御朱印をいただく帳面である、御朱印帳もまた面白いです。それぞれの寺院や、神社で作りも違いますし、御朱印だけでなく御朱印帳も集めてらっしゃる方がいると聞きます。かくいう私も、御朱印帳として集めているものの、伺った寺院や神社の数が積み重なり、御朱印帳は数冊目。気が付けば、徐々に増えてまいりました。

近年になって急に御朱印を集めようになつた人が増えてきたと言われています。私もそうしたひとりで、繰り返しますが以前から各地の寺社は参拝していたものの、参拝

さいごに

御朱印とは、昔から参拝したときに書写した経文を納めた際に、祈願した証としてお寺から頂ける宝印でした。今では寺院や神社の参拝のあかしとして納経しなくとも頂けるようになりましたが、御朱印はご本尊やご神体の分身であり、ご縁を結んだ証であるのに変わりありません。

向かう寺院や神社について前もって調べ、正しく参拝し、その上で御朱印をいただくのが正しいかと思います。

また、寺院や神社の境内は、その場の文化的背景に加えて特別な雰囲気を持っているものです。そういった場で心をリフレッシュするきっかけになるかもしれません。その参拝の証に御朱印集め。いかがでしょう？



色とりどりの御朱印帳がずらり



島根県出雲市 稲佐の浜

- 参考文献
- ・角川学芸出版 知つておきたい日本の神様
- ・JTBパブリック 御朱印案内



い起こせるため、記憶の索引になりやすく、そういうふうな意味でも御朱印を集めはじめてよかつたと思っています。また、御朱印は、御朱印をいただく時に、ここはどんな御朱印だろうかと楽しみに思う気持ちもあり、楽しみのひとつであると言えます。

するだけで御朱印は集めていませんでした。集めるようになったのも、友人が収集を始めていて実物を見る機会があつたからで、収集者が増えている影響で収集し始めたようなものです。

そうして急に始めたようになったおりには、マナーについて特に指摘されやすいものです。

いざ、御朱印収集を始めようと思い立つた時、知識として知つておかなければならぬのは、**御朱印は観光地で集めるような記念スタンプや、記念の品とは違うもの**だということです。

御朱印とは、昔から参拝したときに書写した経文を納めた際に、祈願した証としてお寺から頂ける宝印でした。今では寺院や神社の参拝のあかしとして納経しなくとも頂けるようになりましたが、御朱印はご本尊やご神体の分身であります。

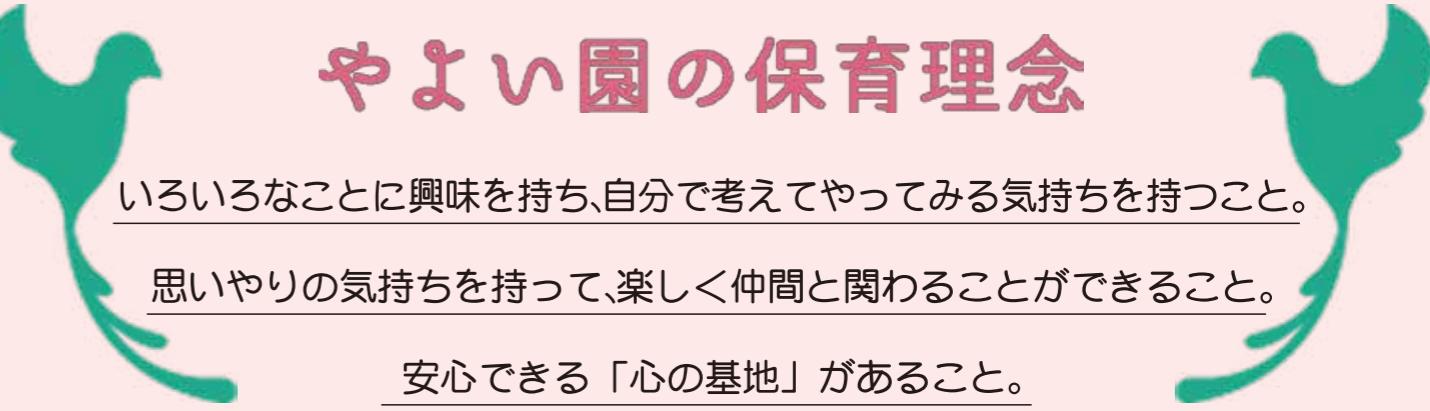
向かう寺院や神社について前もって調べ、正しく参拝し、その上で御朱印をいただくのが正しいかと思います。

また、寺院や神社の境内は、その場の文化的背景に加えて特別な雰囲気を持っているものです。そういった場で心をリフレッシュするきっかけになるかもしれません。その参拝の証に御朱印集め。いかがでしょう？

Q & A

院内保育やよい園って どんなとこ

やよい園は彦根市立病院に勤務されている職員の方の生後2か月～未就学のお子さんをお預かりし、職員の方が安心してお仕事をしていただけるよう保育する就業を目的とした施設です。



やよい園の保育理念

いろいろなことに興味を持ち、自分で考えてやってみる気持ちを持つこと。

思いやりの気持ちを持って、楽しく仲間と関わることができる

安心できる「心の基地」があること。



やよい園の特長

1. 年齢別保育

院内保育所では珍しい年齢別保育を行っています。0歳、1歳、2・3歳と3クラス編成になっています。担任制で各クラス2名の担任があり、(ご利用のお子さんの人数により補助の保育士が入ります。) お子さん一人ひとりの状態を把握し、寄り添い、それぞれの発達や成長に合わせた保育を行っています。一日のお子さんの様子も連絡帳に記入し保護者と連携を取りながら保育をしています。お迎え時には保護者の方にお子さんの一日の様子を出来るだけ、直接お話しするようにしています。また、個人懇談会は6月と2月に実施しています。



2. 季節を取り入れた遊びや製作の実施

お子さんが季節を感じ、絵本や童謡を通じて、昔ながらの慣わしに親しみ、好奇心・想像力・理解力を育くむ事を目的として、保護者の方々にも一緒に参加でき、日常のお子さんの様子や成長を感じていただけるような、季節に応じた年間の行事を右記のように開催しています。

- 5月：お散歩（お花見など）や戸外遊び、こいのぼり、プランターに夏野菜の種まき、母の日プレゼント製作
- 6月：シャボン玉遊び、ボールプール、砂遊び、カタツムリ、父の日プレゼント製作
- 7月：ボールすくい
水遊びやプール遊び、スイカ割、
- 8月：ボールすくい
水遊びやプール遊び、スイカ割、
- 9月：お散歩や戸外遊び（バッタ、コオロギ探しなど）、体操、体育遊び、敬老の日のプレゼント製作
- 10月：お散歩や戸外遊び（落ち葉やどんぐり拾いなど）、体操、お遊戯、かけっこ、ハロ윈パーティーなど

その他8月の夏まつり・10月の運動会・12月のクリスマス発表会は土曜日の午前中を開催し、より多くのご家族の皆さんに参加していただけるようにしています。
また、今年度からは、保護者の皆さんがお子さんのお迎えの時間を気にせずに参加していただけるように個別参加型の行事も行っています。

3. リトミック指導員有資格者による 本格的なリトミックプログラムの実施

「リトミック」とはいろいろな素材を使って、指導者の指導のもと、友だちと自由な表現で楽しく音楽遊びをしていくものです。お遊戯のように決められた「形」を求めず、決して団体行動ではなく、自主性を尊重します。リトミックは乳幼児にとって、快適で楽しい「子どもの場」であると同時に、期待される教育効果として、心身の調和を図り、感覚を磨き知性をつくる、つまりは人の成長の可能性を大きくすることができます。



4. 安心を実現する監視体制

携帯電話からも見る事ができる、ウェブカメラを設置して、保護者の方がいつでもお子さんの様子を確認することができるようになっています。

一日の保育の流れ

- | | |
|-------|--|
| 7:00 | ・順次登園
・検温（0.1歳）
・自由遊び（混合保育）
・お片付け |
| 9:00 | ・全体の朝の会
(手遊び・歌・絵本読み聞かせ等)
・各クラスに分かれて保育
・朝の会（あはようの歌、お返事）
・設定保育 |
| 11:00 | ・昼食（お弁当）
・うがい、歯磨き（3歳） |
| 12:00 | ・午睡 |
| 15:00 | ・目覚め
・絵本読み聞かせ、歌、手遊び等 |
| 16:00 | ・おかえりの歌
・自由遊び（混合保育）
・順次降園 |



これであなたも10歳若返る!?



嚥下トレーニング

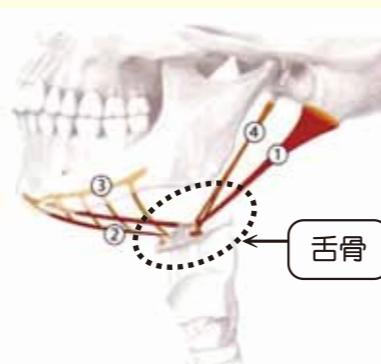
~いつまでも美味しく食べるために~

冬が近づき、風のある日は寒気が身にしむようになりましたが、体調は大丈夫でしょうか。前号は、話す訓練である構音訓練をご紹介させて頂きました。話すことの大切さを、ご理解して頂けたと思っています。今月号は、ノドの力を鍛える「嚥下おでこ体操」をご紹介させて頂きます。

① 舌骨と舌骨上筋群について

『舌骨（ぜっこつ）』という骨をご存知でしょうか？食べ物を“ゴックン”と飲むと、ノドが動きますね。男性だとノド仏あたりがよく動くのでわかりやすいと思います。ノド仏から少し上に上がった、アゴに近いところに少し硬いものがあります。これが舌骨です。Uの字型の形をした骨です。

舌骨を支える筋肉として、**舌骨上筋（ぜっこつじょうきん）群**があります。舌骨上筋は、右図の4つの筋肉で作られています。摂食嚥下リハビリテーションにおいて、近年とても重要とされている筋肉です。舌骨上筋群は、舌骨とノド仏を上部に引き上げて、食べ物の入り口である食道を開ける作用があります。そのため、この筋肉が弱ってしまうと、食べ物が上手く飲み込めなくなるわけです。食事中にムせることが増えた、ノドに食べ物が残る感じがある、といった方は筋力が落ちている可能性があるので注意が必要です。



【舌骨上筋群】
①頸二腹筋
②オトガイ舌骨筋
③頸舌骨筋
④茎突舌骨筋

② 嚥下おでこ体操

嚥下おでこ体操は、先ほどの舌骨上筋群を鍛える体操です。この体操は食事前に行うと、とても効果的なトレーニングになります。毎食前に嚥下おでこ体操をすることで、食事がスムーズに食べやすくなります。食べる前に習慣的に行なうことが大切です。

【嚥下おでこ体操の方法】

- おでこに、手の手根部を当てて、手と頭で押し合います。頭は、おじぎをするように首を曲げると良いでしょう。
- 手と頭に力が入ると、ノドに力が入ります。その位置で5秒間保ちます。
- 2を5~10回繰り返して実施します



*現在治療中の方や、痛みのある方(頸椎症等)は必ず、医師の指示のもとで行なうようにしてください。血圧の高い方は無理のない範囲で行ってください。

ようこそ、栄養科へ

旬の野菜を食べよう！



11月が旬の

かぶ、にんじん、ブロッコリーの温サラダ

材料(2人分)

かぶ (中)	…1/2個
にんじん	…1/2本
ブロッコリー	…1/2個
A	
しょうゆ	…小さじ1
オリーブオイル	…小さじ2
粒マスタード	…小さじ2

※粒マスタードはお好みで加減してください。

栄養量(1人分)

78 kcal
食塩0.7g

作り方

- かぶは皮を厚めにむき、食べやすい大きさに切る。
- にんじんは皮を薄くむき、食べやすい大きさに切る。
- ブロッコリーは食べやすい大きさの小房に分ける。
- ①~③を耐熱皿にのせ、ラップをふんわりして電子レンジで加熱する。(目安: 600wで4分)
- 彩りよく盛り付け、Aの材料を混ぜ合わせたソースをかける。

食材を少し大きめにすることで食べ応えのある1品になります。
長ネギや椎茸にオーブントースターで焼き目を付けて加えて美味しいです。



かぶの白い部分は消化酵素を含み、胃もたれや胸やけを解消し、腸の中を整える効果もあります。にんじんはβ-カロテンを豊富に含み、免疫力を高め、抗酸化作用も期待できます。ブロッコリーもβ-カロテンを含み、さらにビタミンCも多いので、美肌✿のために取り入れたい食材です。



平成29年7月5日から7月11日まで、彦根市立中央中学校から4名、彦根市立東中学校から6名の生徒さんが、職場体験として彦根市立病院へやってきました。この期間中に、明るく元気に挨拶をする中学生の姿を見かけられた方も、中にはおられるのではないかでしょう。

生徒さんのなかには、「看護師になりたい」「将来は人を助ける仕事につきたい」「保健師、助産師の資格を取りたい」と、すでに将来は医療職につくことを考え、彦根市立病院を選んだ生徒さんもおられました。

最終日には「こういう仕事を一緒にやった」「こんなことがあって驚いた」と、それぞれ体験したことを探しあうに共有しておられました。今回の経験が、生徒さんの将来にとって、いい学びになつたのではないかと思います。

彦根市立東中学校 彦根市立中央中学校 中学生 チャレンジウィーク



緩和ケアかがやき版

平成29年1月に入院支援センターを開設しました。

彦根市立病院では、患者さん・家族が安心して入院でき、安全な治療や検査、手術が行われるように、各部署との連携や、必要時には専門チームが介入しながらサポートに努めています。このサポート体制のひとつに「入院支援センター」があります。

当センターでは、入院の予約が入れば、入院生活や手術や検査について説明し、不安が少しでも和らぐように努めています。入院前に患者さんからの情報を聞くことで、早期から入院病棟と連携し安全・安心な入院をしていただくことを目的としています。

レクレーション&家族会



家族会の様子



みんなで記念撮影

8 家族12名の方に参加いただきました。

家族会 11月3日



ソプラノ音楽会



子どもさんも飾り付け

奥平さんは、日常の中にある、ちょっとした幸せや、いい気分になることを探しだし、そこに目を向け、それを実感するという日々を積み重ねることができます。自分の願いや希望を叶え、自分を幸せにする力も教えてくれました。

帯津先生は、ホリスティック医学では「生と死の統合」といった視点も大切になると述べてあり、緩和医療の実践にもつながるヒントをもらつた気がしました。

当団は千五百人の来場があり、とても活気にあふれたシンポジウムとなりました。皆さんにもとても楽しかつたと喜んでもらえ、私もようやく肩の荷が下りました。本当にありがとうございました。

ホリスティック 医学協会 シンポジウム



黒 丸 尊 治
緩和ケア科 部長

去る平成29年9月24日にロームシアター京都にて、NPO法人日本ホリスティック医学協会の30周年記念シンポジウムが開催されました。

私は、脳科学者の茂木健一郎さん、メンタリストのDaiGoさん、「引き寄せの教科書」の著書で有名な奥平亜美衣さん、協会名誉会長の帯津良一先生の4人の方に、各自1時間の講演をしていく内容の濃い盛りだくさんな1日でした。

茂木さんは、多くの人に有効であるエビデンス（科学的根拠）のある治療法は重要だが、たとえエビデンスがなかったとしても、ある特定の人は有効だという治療法もあり、そのような人や治療法の「個性」を大切にする価値観が、これからは大切になってくるのではないかと言っていたのが印象的でした。

またDaiGoさんは、7年前に母親を亡くされているのですが、その死別体験から「大事な人の代わりに死んであげることはできないが、代わりに生きることはできる。その人の死から学び、それを生かして前に進むことが大切」などということに気づいたといふ話はとても感動的でした。

奥平さんは、日常の中にある、ちょっとした幸せや、いい気分になることを探しだし、そこに目を向け、それを実感するという日々を積み重ねることができます。自分の願いや希望を叶え、自分を幸せにする力も教えてくれました。

帯津先生は、ホリスティック医学では「生と死の統合」といった視点も大切になると述べてあり、緩和医療の実践にもつながるヒントをもらつた気がしました。

当団は千五百人の来場があり、とても活気にあふれたシンポジウムとなりました。皆さんにもとても楽しかつたと喜んでもらえ、私もようやく肩の荷が下りました。本当にありがとうございました。

入院支援センターを開設しました

平成29年1月に入院支援センターを開設しました。

彦根市立病院では、患者さん・家族が安心して入院でき、安全な治療や検査、手術が行われるように、各部署との連携や、必要時には専門チームが介入しながらサポートに努めています。このサポート体制のひとつに「入院支援センター」があります。

当センターでは、入院の予約が入れば、入院生活や手術や検査について説明し、不安が少しでも和らぐように努めています。入院前に患者さんからの情報を聞くことで、早期から入院病棟と連携し安全・安心な入院をしていただくことを目的としています。

彦根市立病院では、患者さん・家族が安心して入院でき、安全な治療や検査、手術が行われるように、各部署との連携や、必要時には専門チームが介入しながらサポートに努めています。このサポート体制のひとつに「入院支援センター」があります。

当センターでは、入院の予約が入れば、入院生活や手術や検査について説明し、不安が少しでも和らぐように努めています。入院前に患者さんからの情報を聞くことで、早期から入院病棟と連携し安全・安心な入院をしていただくことを目的としています。

彦根市立病院では、患者さん・家族が安心して入院でき、安全な治療や検査、手術が行われるように、各部署との連携や、必要時には専門チームが介入しながらサポートに努めています。このサポート体制のひとつに「入院支援センター」があります。

当センターでは、入院の予約が入れば、入院生活や手術や検査について説明し、不安が少しでも和らぐように努めています。入院前に患者さんからの情報を聞くことで、早期から入院病棟と連携し安全・安心な入院をしていただくことを目的としています。

全身麻酔手術前の口腔ケア

手術前の体調管理の一つに、口の中(口腔)の環境を清潔に維持することができます。手術後の肺炎予防や食べる事(経口摂取)を円滑に開始するためにも重要になります。手術前後に口腔管理を行うことで手術後に関連して起こる別の病気(合併症)のリスクを減らすと言われています。全身麻酔で手術を受ける前には口腔外科を受診し、必要時「かかりつけ歯科医院」の先生と連携を行います。手術前から口腔内の細菌数を減らすよう、歯石、歯垢の除去、炎症所見のある歯は抜歯や消炎処置を行います。手術前の歯磨きも重要であり、日々の歯磨き指導も行い口腔の環境を清潔に維持できるようお手伝いします。



手術前の専門的な口腔管理を行っています

手術前の栄養状態の把握と栄養指導

また、手術前には栄養も大切になります。

患者さんと一緒に考えていただきたいと思います。



手術看護認定看護師・担当看護師から入院や手術の説明を受けています

栄養状態に問題がある場合、手術後の傷(創傷)の治りが遅れ、免疫能力も低下し手術侵襲によって感染症などの合併症が発生しやすくなります。特に日常生活動作(ADL)が低下した高齢者では、手術後、肺炎や床ずれ(褥瘡)の発生リスクが高まります。そのため、管理栄養士が普段の食事内容を聞き、手術前後に口腔管理を行ってください。

要時「かかりつけ歯科医院」の先生と連携を行います。手術前から口腔内の細菌数を減らすよう、歯石、歯垢の除去、炎症所見のある歯は抜歯や消炎処置を行います。手術前の歯磨きも重要であり、日々の歯磨き指導も行い口腔の環境を清潔に維持できるようお手伝いします。

要時「かかりつけ歯科医院」の先生と連携を行います。手術前から口腔内の細菌数を減らすよう、歯石、歯垢の除去、炎症所見のある歯は抜歯や消炎処置を行います。手術前の歯磨きも重要であり、日々の歯磨き指導も行い口腔の環境を清潔に維持できるようお手伝いします。

要時「かかりつけ歯科医院」の先生と連携を行います。手術前から口腔内の細菌数を減らすよう、歯石、歯垢の除去、炎症所見のある歯は抜歯や消炎処置を行います。手術前の歯磨きも重要であり、日々の歯磨き指導も行い口腔の環境を清潔に維持できるようお手伝いします。

要時「かかりつけ歯科医院」の先生と連携を行います。手術前から口腔内の細菌数を減らすよう、歯石、歯垢の除去、炎症所見のある歯は抜歯や消炎処置を行います。手術前の歯磨きも重要であり、日々の歯磨き指導も行い口腔の環境を清潔に維持できるようお手伝いします。

管理栄養士から栄養指導を受けています

がん相談支援センターからのお知らせ がん患者さんのためのウィッグ相談会の開催

第1回：平成29年11月27日（月）午後1時30分～午後3時

第2回：平成30年3月8日（木）午後1時30分～午後3時

場所：彦根市立病院 3階 講堂

がん治療の副作用による脱毛でお悩みの方のために、ウィッグメーカーによる相談会を開催します。
参加無料、お申込みは不要です。
出入り自由ですので、時間内に直接会場へお越しください。

お問い合わせ：がん相談支援センター



救急医療功労者の知事表彰

9月9日の「救急の日」と、この日を含む一週間の「救急医療週間」の一環として、多年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献があった個人及び団体に対しての表彰式が執り行われました。

本院から 石上 肇 副院長 が表彰されました。



平成29年度 医療安全週間 ～原点回帰！彦根市立病院医療安全～

7月24日（月）～28日（金）の期間中、医療安全週間を開催いたしました。

今年は「原点回帰！彦根市立病院医療安全」をテーマに掲げ、病院全体で取り組みました。

特別講演では、京都大学医学部付属病院 医療安全管理部の松村由美教授に「医療事故から学び、医療を改善するためにできること」についてお話しいただき、自施設でのかかわり、ノンテクニカルスキル※の重要性など理解できました。

※コミュニケーション、チームワーク、リーダーシップ、状況認識、意思決定の総称



松村由美 教授

また、院内では日ごとにさまざまな発表、講演を行いました。林 薫 救急看護認定看護師による「過去3年間のドクターコールの統計と傾向」、臨床工学科の青野 多聞科長による「院内医療機器管理の現状と臨床工学科との関わり—医療安全の視点から—」、事務局の堤 健郎参事による「医療事故—その後の対応で見えてくること—」など、合計で 637 名の方にご参加いただき、ありがとうございました。

また院外からは6人の参加があり、彦根市立病院の取り組む姿勢が院外へ発信できたかと思います。

皆さんの日々の医療安全に対する熱い思いを胸に、今後とも彦根市立病院医療安全活動にご理解とご協力の程、宜しくお願ひいたします。



救急看護認定看護師
林 薫



事務局参事
堤 健郎



臨床工学科科長
青野 多聞